



「かけがえのない いのちの つながり」

海津特別支援学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

海津特別支援学校は、地域に密着した学校を目指し、平成20年に海津市に開校しました。今年度で18年目を迎えます。開校以来の教育目標である「かけがえのない いのちの つながり」を大切に、子どもたちの伸びやかな成長を目指して、日々教育活動を進めております。そして、木曽三川の水色、海津市名産のみかんの花、児童生徒の優しい清純なイメージをモチーフとしてデザインされた本校の校章にあるイメージ通りの豊かな自然環境、温かな地域社会の中で子どもたちは育っています。

令和に入り、社会は、グローバル化、情報化等、ますます変化のスピードの速い社会構造の大きな変動期を迎えています。そんな変化の激しいこれからの社会において、一人一人の子どもたちがそれぞれの可能性を伸ばし、幸せな生活を送ることができるようにするためには、今一度、教育目標に込められた意味を思い、これまで以上に家庭、地域、卒業後の社会との様々なつながりを大切に考えていく必要があると考えております。

今年度は、小学部1人、中学部3人、高等部5人の新入生を迎え、児童生徒40人でのスタートとなりました。

子どもたちには多くの仲間や職員、保護者の皆様や地域の方々に囲まれながら、様々なことを学び、元気で健やかに成長していただきたいと思います。

私ども職員一同、本校をサポートしてくださる、皆さまとのつながりを大切にしながら、心を合わせて教育活動に取り組んでまいります。今後も、皆さまの変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年4月

海津特別支援学校 校長 井上 真典